

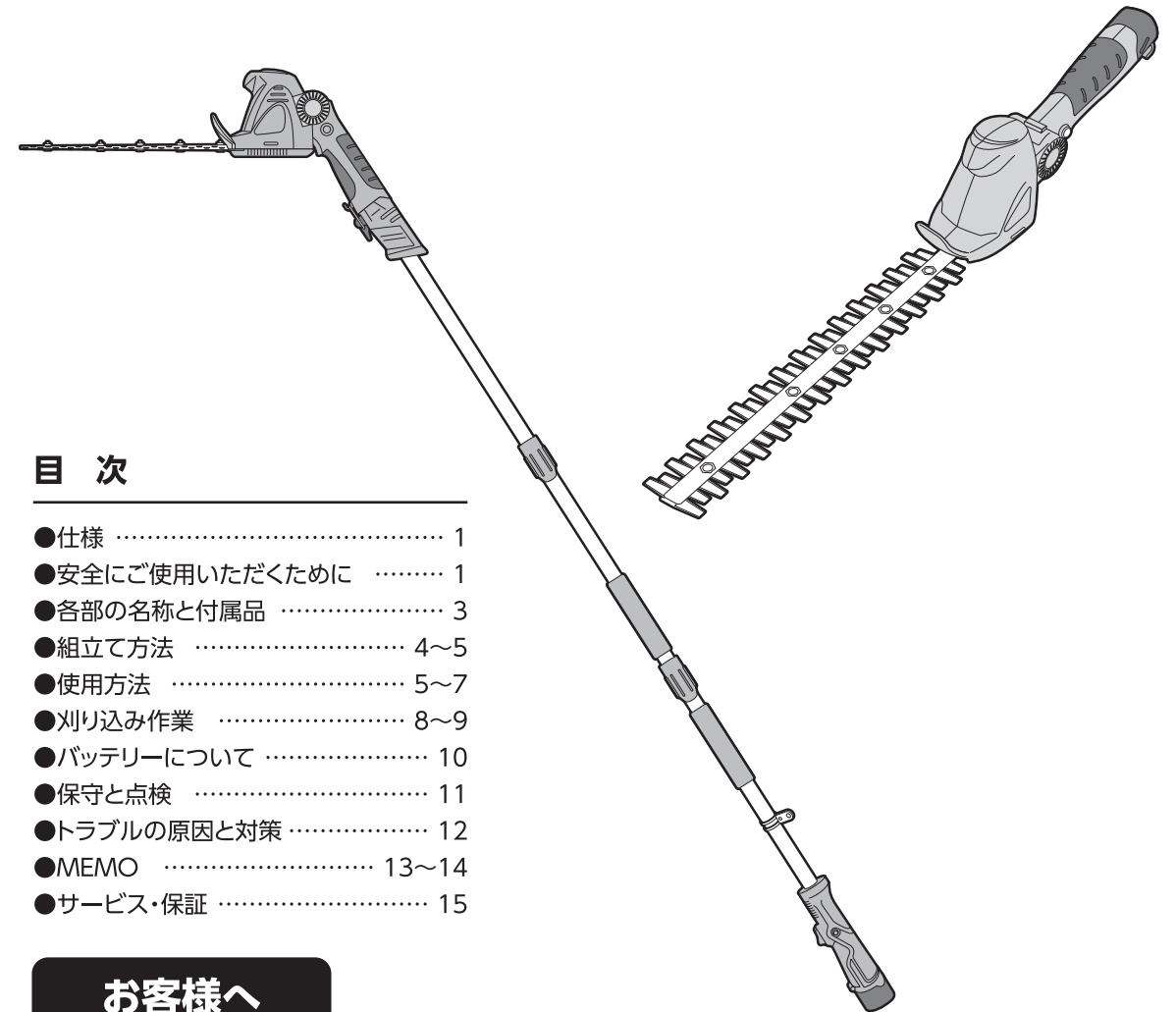


LPH-1025

10.8V充電式

家庭用

ガーデンポールトリマー 取扱説明書



目次

- 仕様 1
- 安全にご使用いただくために 1
- 各部の名称と付属品 3
- 組立て方法 4～5
- 使用方法 5～7
- 刈り込み作業 8～9
- バッテリーについて 10
- 保守と点検 11
- トラブルの原因と対策 12
- MEMO 13～14
- サービス・保証 15

お客様へ

本製品は家庭用です。業務用には
お使いにならないでください。



警告

安全のため 必ず この取扱説明書をよくお読みください。
本機の使用方法を誤りますと、ケガをするなど大変危険です。

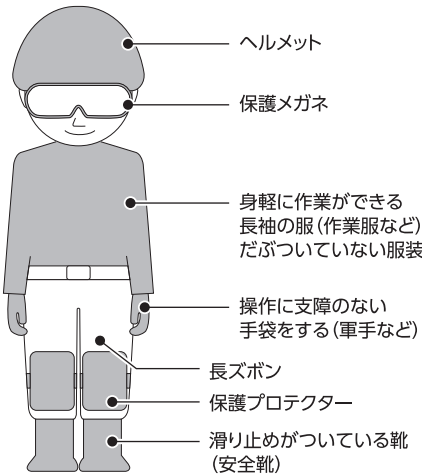
本機は充電式のガーデンポールトリマーです。バッテリーを付けた状態で保管したり持ち運ぶと
不意に動く可能性があり大変危険です。使用しないときは必ずバッテリーを外してください。

仕 様

定 格 電 圧	10.8V
ス ト ロ ー ク 数	約1,200min ⁻¹
刈 込 幅	約300mm
無負荷使用時間	約80分
本 体 サ イ ズ (ヘッジトリマー装着時)	全長2,710×全幅80×全高122 (mm)
本 体 質 量 (バッテリー含む)	約1.97kg ※着脱ポール3本使用時
バ ッ テ リ ー	2.5Ah リチウム電池
充 電 時 間	約2時間
充 電 器 入 力	AC 100V 50/60Hz
充 電 器 出 力	1.5A

※連続作業時間は、無負荷状態での作業時間です。実際に刈る草木の種類、刃物の状態、充電の状態によって変わることがあります。
※改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

下図のような動きやすい服装で作業をおこなってください。



安全にご使用いただくために

このたびは「10.8V充電式ガーデンポールトリマー LPH-1025」を、お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書を良くお読みいただき、警告および注意事項を厳守して安全に正しくご使用ください。また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる場所へ、大切に保存しておいてください。

※ここに示した警告及び注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警 告

誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

本機は充電式のガーデンポールトリマーです。バッテリーを付けた状態で保管したり持ち運ぶと不意に動く可能性があり大変危険です。使用しないときは必ずバッテリーを外してください。

※ヘッジトリマー刃を本書ではブレード(刃)と表記しています。

- 輸送途中の衝撃などの理由で部品や金具が緩んだり破損することがあります。ご使用前に必ず各部を確認してください。緩んだ状態や破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因となります。異常が見つかった場合、お買い求めの販売店か商品問い合わせ先までご相談ください。
- 作業者は長袖、長ズボン、滑りにくい運動靴、保護メガネ、ヘルメット、プロテクター、手袋等を必ず身に付けてください。身に付けないと、処理物が飛散したときなど、思わぬ事故の原因となります。
- 作業前にブレード(刃)に欠けや割れがないか確認してください。
- 作業前に作業をする場所の小石、空き缶、金属片等を取り除いてください。ブレード(刃)に当たると飛散し、事故、けがの原因となります。

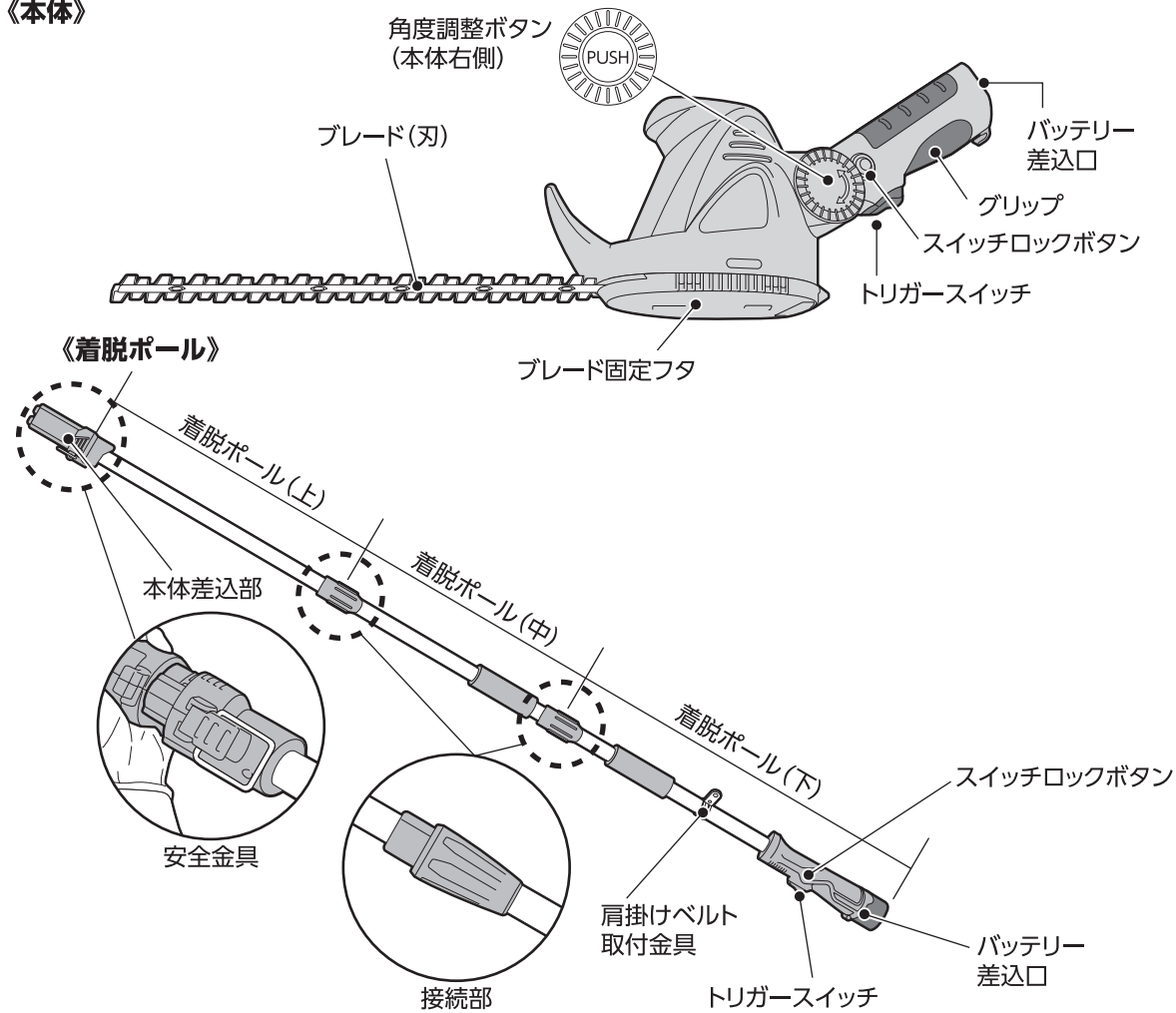
MEMO

- 注意** 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

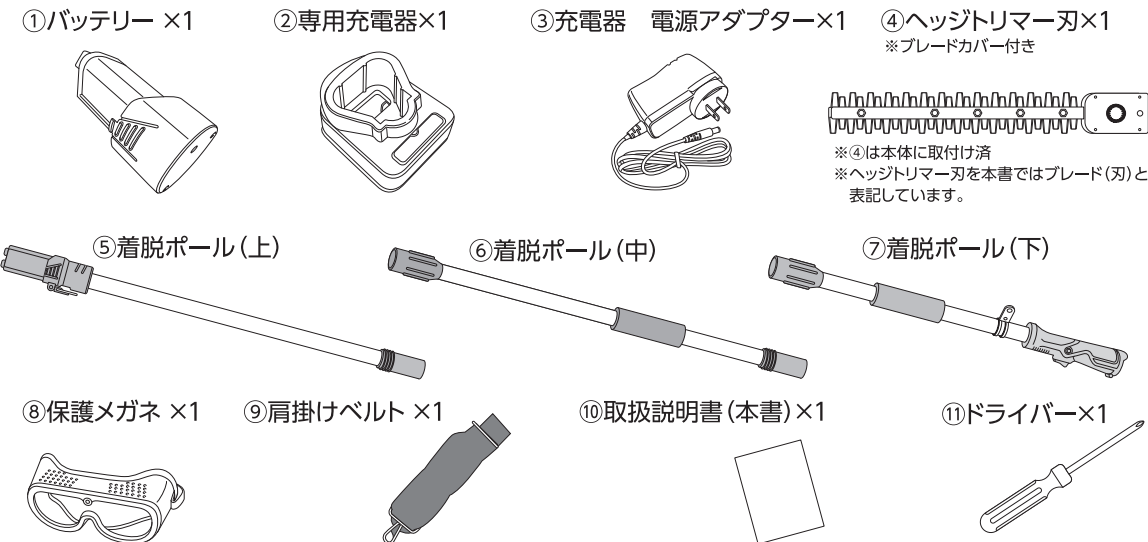
- 2

各部の名称と付属品

《本体》



付属品の明細



トラブルの原因と対策 (本製品は一般家庭でのご使用を目的にしていますので、過酷な状況での連続使用は避けてください。)

故障かなと思われましたら、次の内容に添って点検を行ってください。

症 状	原 因	処 置
動かない	バッテリーが抜けていませんか。	バッテリーを本機にしっかり差し込んでください。
	バッテリーの温度が高温になっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、バッテリーを冷ましてください。
	過負荷になっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、過負荷の原因を取り除いてください。
	バッテリー容量が少なくなってませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、バッテリーを充電してください。
	ブレード(刃)に異物が挟まっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、異物を取り除いてください。
使用時に異音がでた	ブレード(刃)に異物が挟まっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、異物を取り除いてください。
	ブレード(刃)が欠けたり、変形していませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P5「ブレード(刃)の交換方法」を参考に、新しいブレード(刃)に交換してください。
	ブレード(刃)に異物が付着していませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、異物を取り除いてください。
	ブレード(刃)が正しく取付けられていますか。	本機よりバッテリーを取り外し、P5「ブレード(刃)の交換方法」を参考に、ブレード(刃)を正しくセットしてください。
	ブレード(刃)の寿命ではありませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P5「ブレード(刃)の交換方法」を参考に、新しいブレード(刃)に交換してください。
枝がうまく刈れない	ブレード(刃)が欠けたり、変形していませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P5「ブレード(刃)の交換方法」を参考に、新しいブレード(刃)に交換してください。
	ブレード(刃)の寿命ではありませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P5「ブレード(刃)の交換方法」を参考に、新しいブレード(刃)に交換してください。
	刈り込むスピードが速すぎませんか。	本機が刈り込む速度に合わせ、ゆっくり刈り込んでください。
	太い枝を刈っていませんか。	太い枝はあらかじめ刈込ハサミなどで刈り込んでください。
	モーターに負荷をかけ過ぎていませんか。	ブレード(刃)を枝に押し付けるのではなく、ブレード(刃)のエッジで少しづつ刈り込むように作業してください。

保守と点検

⚠ 警告

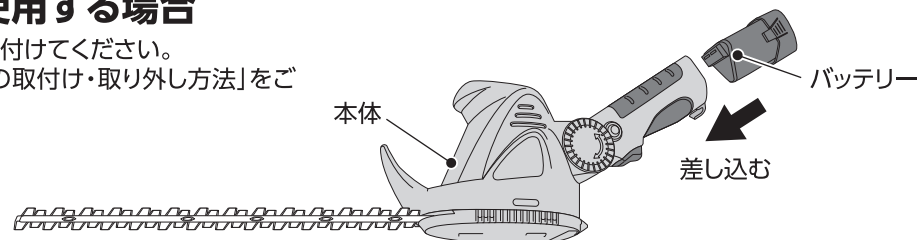
- お手入れ時には、必ず丈夫な手袋をつけてけがをしないように刃先などに気を付けておこなってください。
- 必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。バッテリーを取付けたまま行いますと、本機が不意に動き出してけがや重大な事故の原因となります。

- 使用後は丈夫な手袋を着用してブレード(刃)や本体についた異物や汚れ、樹液等を固めのブラシと柔らかい布でよく取り除いてください。
- プラスチック部分の汚れがひどいときは、薄めの台所用中性洗剤を含ませた布で拭いてください。
※ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油などは、絶対に使用しないでください。
- 掃除後は良く乾燥させてください。
- ブレード(刃)にブラシや布を使用し、機械油(ミシン油、自転車油等)を刃先などに塗布してください。
※危険ですので、必ず丈夫な手袋を着用してください。
- 本機を保管するときは、お子様の手の届かない場所に安全な状態で保管してください。湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
- 収納するときは、バッテリーを外し、ブレード(刃)にブレードカバーを取付けて収納してください。

組立て方法

■ 本体のみ使用する場合

本体にバッテリーを取付けてください。
詳しくは「バッテリーの取付け・取り外し方法」をご参照ください。



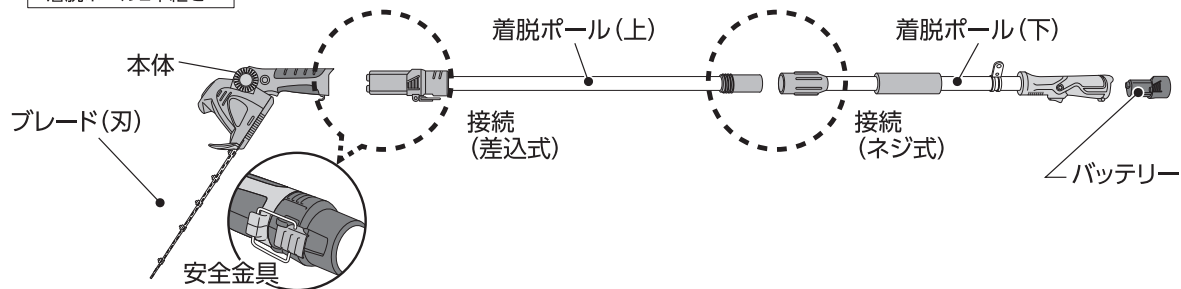
■ 着脱ポールを取付けて使用する場合

- ①下の図のように、着脱ポールを接続してください。
- ②本体のバッテリー差込口に、接続した着脱ポールの本体差込部を差し込んでください。
- ③本体と着脱ポール(上)を安全金具で確実に固定してください。
- ④着脱ポールのバッテリー差込口にバッテリーを差し込んでください。
※安全のためバッテリーは最後に取付けてください。

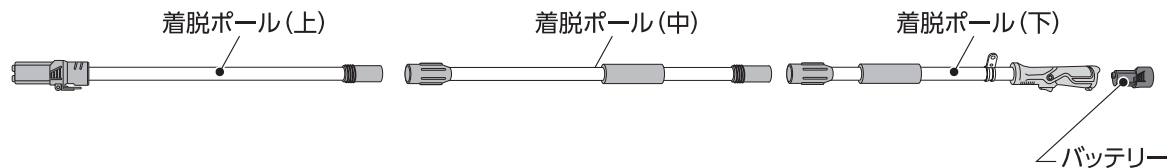
参 考	
バッテリーの取付け・取り外し方法	P5
着脱ポールの接続と本体への接続方法	P6
安全金具のセット方法	P6

※着脱ポールの長さは、作業しやすい長さをお選びください。

着脱ポール2本継ぎ

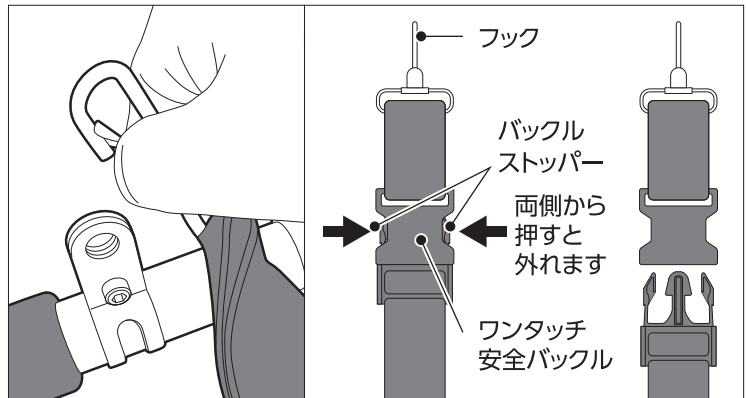


着脱ポール3本継ぎ



■ 肩掛けベルトの取付け・取り外し方法

- ①肩掛けベルトを左肩からたすき掛けし、フックを取付け金具に確実に引っ掛けます。
- ②作業しやすいように肩掛けベルトの長さを調整してください。
- ③フック及びワンタッチ安全バックルを引っ張って、抜けがないことを確認してください。
- ④バックルストッパーを両側から押すと、バックルが外れます。
- ⑤緊急時にはバックルストッパーを押して、本機を離脱してください。



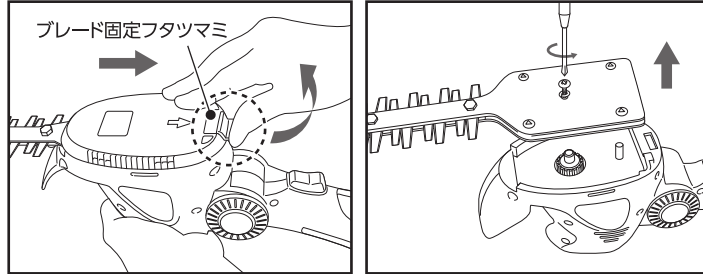
■ ブレード(刃)の交換方法

⚠ 警告

ブレード(刃)の交換時には、必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。
ブレード(刃)の交換時には、必ず丈夫な手袋を着用しておこなってください。

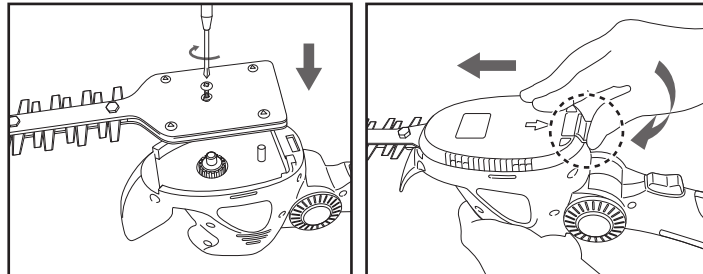
《ブレード(刃)の取り外し方法》

- ※必ず丈夫な手袋をつけておこなってください。
- ①本体を裏返しにしてください。
 - ②ブレード固定フタツマミを矢印方向に引きながら上げてください。
 - ③ブレード固定部にある中央のネジをドライバーで取り外してください。
 - ④ブレードを持ち上げて取り外してください。

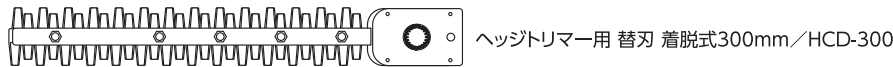


《ブレード(刃)の取付け方法》

- ※必ず丈夫な手袋をつけておこなってください。
- ①本体にブレードを取付けて、中央のネジ穴にスプリングワッシャー・ネジの順で取付けてください。
 - ②ブレード固定フタをかぶせ、ブレード方向にカチッとなるまで押し込んでください。
- ※必ずブレード固定フタを取り付けてください。



《別売品》



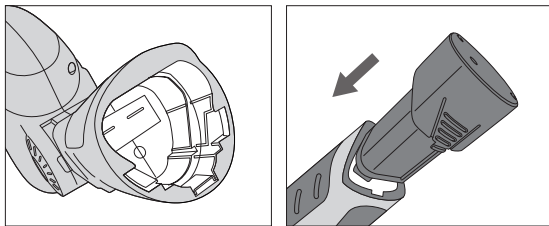
ヘッジトリマー用 替刃 着脱式300mm/HCD-300

使用方法

■ バッテリーの取付け・取り外し方法

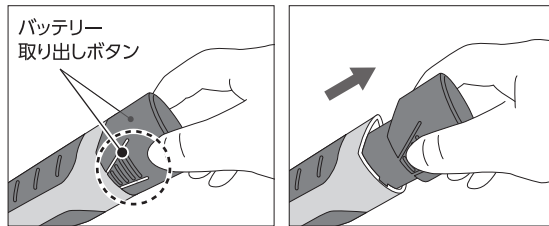
《本体への取付け方法》

バッテリーを本体のバッテリー差込口に「カチッ」と音がするまで差し込みます。



《本体から取り外す方法》

バッテリーの取り出しボタンを親指と人さし指で押しながら、バッテリー全体を掴み本体から抜き出します。



バッテリーについて

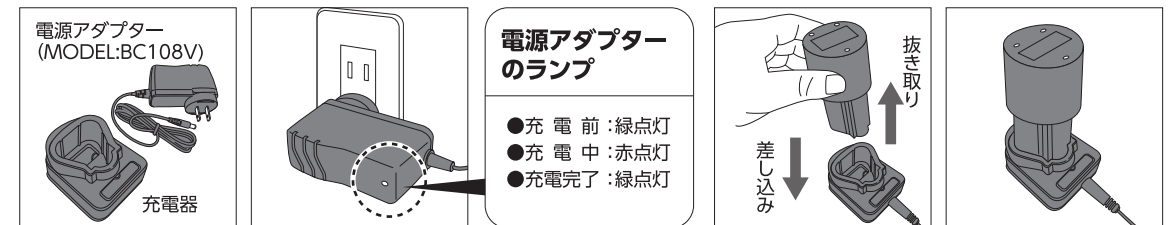
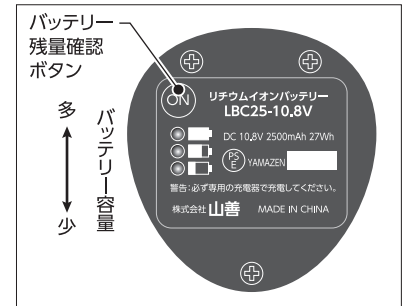
⚠ 警告

- バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。バッテリー液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
- 専用の充電器やバッテリーを使用してください。指定したバッテリー以外は充電しないでください。

■ バッテリーの充電方法

バッテリー残量確認ボタンを押してバッテリー残量を確認できます。

- ①充電器と電源アダプターを接続したまま、電源アダプターを電源コンセントに差し込みます。
 - ②バッテリーを充電器に奥までしっかり差し込むと、充電を開始します。
 - ③充電が完了したら、バッテリーを充電器から抜き取りします。
 - ④充電器の電源アダプターを電源コンセントから抜き取りします。
- ※フル充電の所要時間目安は約2時間です。実際には、充電時の気温や室温、電池の残量などにより充電時間は異なります。



※バッテリーを充電器の奥までしっかり差し込んでも、赤点灯に変わらず充電を開始しない場合
バッテリーが高温です。冷却後再度充電してください。冷却後再度充電をしても赤点灯に変わらず充電を開始しない場合は、バッテリー不良・ショート等の可能性があります。お問い合わせられました販売店、または商品問い合わせ先までご相談ください。

■ バッテリー保護機能

本機で作業中、下記状態になるとモーターが停止しますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- 本機が過負荷状態になるとモーターが自動停止します。トリガースイッチをいったんはなし、再度握りなおしてください。
- バッテリー容量が少なくなるとモーターが自動停止します。

⚠ 注意

炎天下での作業でバッテリーが高温になるとモーターが自動停止します。

■ バッテリーを長持ちさせるには

- 力が弱くなってきたと感じたら、充電してください。
- フル充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- 充電は周囲温度10℃～40℃の範囲でおこなってください。
- 使用直後などの熱くなったバッテリーは、冷やしてから充電してください。

■ バッテリーの回収について

使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。
お問い合わせの販売店へご持参ください。

使用後はリサイクルへ



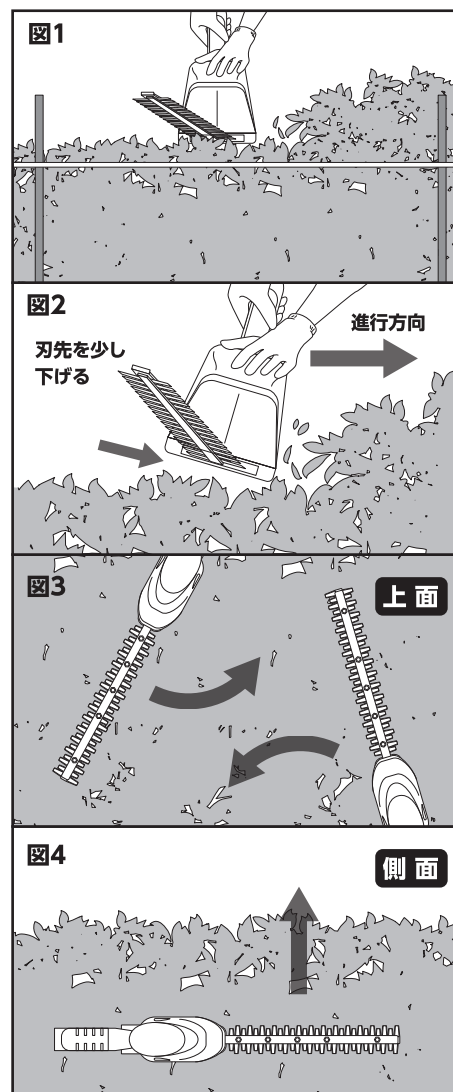
Li-ion

着脱ポールも本体と同じ方法で、バッテリーの取付け・取り外しができます。

刈り込み作業

《生垣の刈り込み方法》

- ①前準備として8mm以上の太い枝は、あらかじめ園芸ハサミなどで刈り取ってください。
- ②上面を同じ高さにそろえるときは、ヒモなどを水平に張って目安にすると便利です。(図1)
- ③刈り込む進行方向に対して、ブレード(刃)の刃先を少し下げて刈り込んでください。枝のブレード(刃)への取り込みがスムーズになり、きれいな刈り上がりとなります。(図2)
- ④刈り込むスピードは、落ち着いてゆっくりと1mを3～4秒くらいかけて刈るのが基本です。
※切断能力より早く刈り進むと、枝が曲がって刈り取られ、高さが不揃いになります。
- ⑤上面は立ち位置を変えて、色々な方向へ刈りましょう。時々生垣から離れて、高さを確認しながら作業しましょう。(図3)
- ⑥側面を刈り込むときは、下から上へ刈り上げるように刈り込みましょう。ツゲやツツジの玉造をする場合は、根元から玉の頂上に向かって刈り込むとキレイに仕上がります。(図4)
※枝や針金等を噛み込んでブレード(刃)が止まったときは、直ちにスイッチを切ってバッテリーを抜いて異物を取り除いてください。ブレード(刃)にふれるときは、必ず丈夫な手袋を身に付けて行ってください。
※モーターが停止したり、振幅スピードが落ちるような使い方は、モーター焼けなどの原因となります。負荷のかけ過ぎに注意してください。
※作業中1時間に1回程度、ブレード(刃)に注油してください。(機械油や、スプレー式の潤滑油)
※長時間の作業などで本体が熱くなったときは、バッテリーを抜いてしばらく休ませてください。



■ 着脱ポールの接続と本体への接続方法

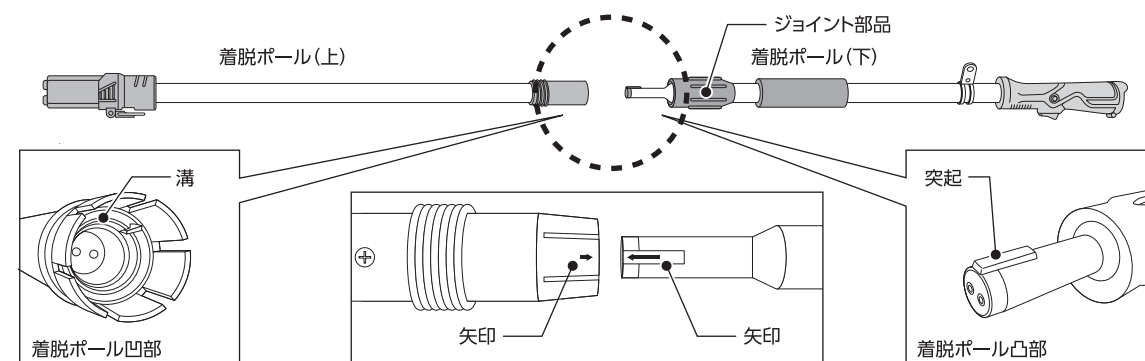


警告

- 着脱ポールの接続・本体と着脱ポールの接続は、必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。また、必ず丈夫な手袋を着用しておこなってください。
- 着脱ポールを使用されるときは、必ず安全金具で本体と着脱ポールを固定してください。また、ご使用前には必ず安全金具で固定されているかご確認ください。

《着脱ポールの接続》

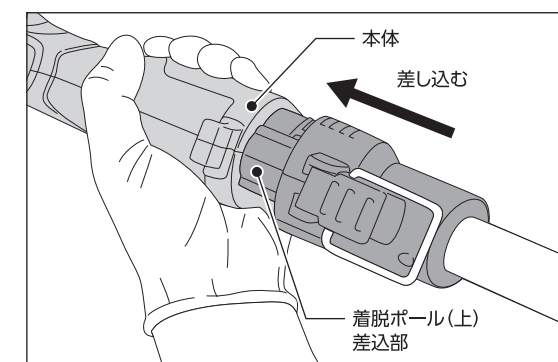
- ①下の図のように、着脱ポール凸部と凹部の矢印をあわせ、着脱ポールを接続してください。
- ②接続部をジョイント部品で確実に締め付けてください。



※着脱ポール(中)をご使用の際は、上の図の着脱ポール(上)と着脱ポール(下)の間に同じ方法で接続してください。

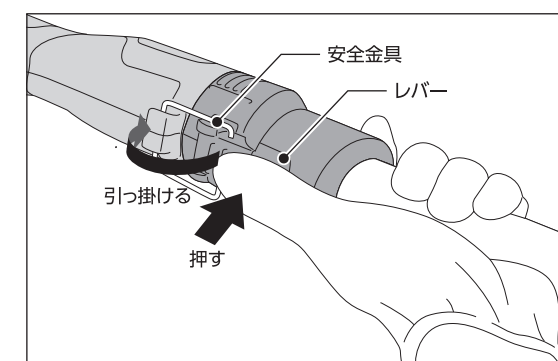
《本体と着脱ポールの接続方法》

バッテリーを抜いた本体のバッテリー差込口に、着脱ポール(上)の差込部を「カチッ」と音がするまで差し込みます。



《安全金具のセット方法》

着脱ポール(上)にある安全金具を、本体の安全金具取付け部に引っ掛け、レバーを下に押し固定します。

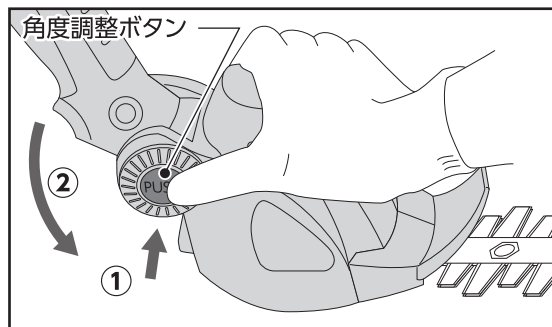


警告

- ヘッド角度の調整は、必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。
作動中ヘッドの角度の調整をおこなうと、ブレード(刃)が思わぬ動きをしてけがの原因となり危険です。
- ヘッドの角度の変更時は、スイッチ部を握らないようにしてください。
不意の作動の原因となり大変危険です。

ヘッド角度の調整

- ①角度調整ボタン「PUSH」を押し込みます。
- ②ハンドル側を動かして角度を変えます。ボタンから指を離し「カチッ」と音になって止まる所まで動かすと固定されます。



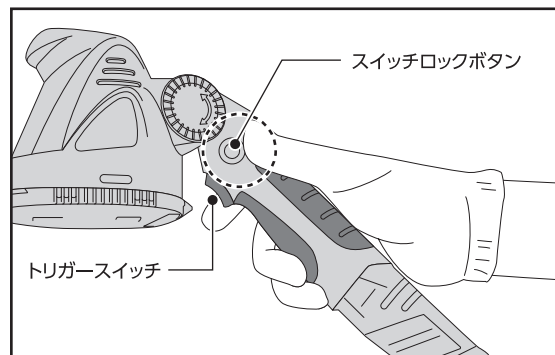
スイッチの操作方法

警告

スイッチを入れる前には、手や身体がブレード(刃)に触れていないか、周りに人がいないかなど、必ず安全確認をおこなってください。

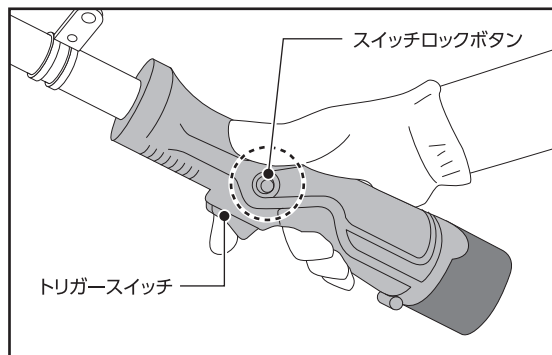
《本体のみ使用する場合》

- ①本体のスイッチロックボタンを押しながらトリガースイッチを押すと始動します。
- ②作動中はスイッチロックボタンを指から離しても作動し続けます。トリガースイッチから指を離すと停止します。



《着脱ポールを取付けて使用する場合》

着脱ポール取付時には、本体のスイッチは起動しません。着脱ポールにあるスイッチで操作してください。操作方法は、本体スイッチと同様です。



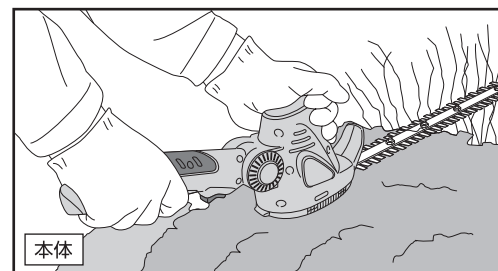
刈り込み作業

警告

- 刈り込む方向に手や足を出さないでください。重大なけがや事故の原因となります。
- 刈り込み作業をする場所に、電気コードや針金がないことを確認してください。ブレード(刃)が電気コードや針金に接触すると感電や漏電、故障のおそれがあります。
- 雨上がりや散水後など濡れた庭木の剪定には使用しないでください。感電のおそれがあります。
- 高所作業をするときは、下に人などがいないことを確認しておってください。本機を誤って落とすと、重大な事故の原因となります。
- ご使用前に、8mm以上の太い枝は、あらかじめ園芸ハサミなどで刈り取ってください。太い枝などがブレード(刃)に噛みこんで本機が止まったときは、バッテリーを取り外し枝を取り除いてください。
- ※枝などが取り除けない場合や、取り除いても作動しない場合はお買い求めの販売店、または商品問い合わせ先までご連絡ください。
- 着脱ポールを使用されるときは、必ず安全金具で本体と着脱ポールを固定してください。また、ご使用前には必ず安全金具で固定されているかご確認ください。

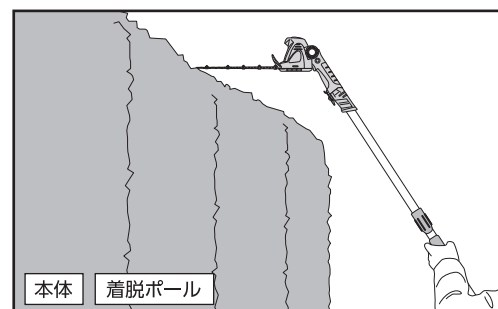
注意

- 動きやすい服と滑りにくい靴を着用してください。また、長袖・長ズボン・保護メガネ・手袋を必ず身に付けて作業をしてください。
- 本機のグリップをしっかりと握ってください。しっかり握っていないと、作業中に振動などで手から外れ、事故の原因となります。
- はしごに登って作業するなど、不安定な姿勢で作業をしないでください。事故の原因となります。
- 本機を持ち運ぶときに、ブレード(刃)でけがをするおそれがあるので、ご注意ください。本機を持ち運ぶときには必ず、付属のブレードガードを取付けてください。
- 本機はスイッチを切ってもブレード(刃)はすぐに止まりません。ブレード(刃)に手や身体を近づけないでください。



《本体のみ使用する場合》

生け垣の高さや使用場所に応じて、本体のヘッド角度を調整してください。



《着脱ポールを取付けて使用する場合》

生け垣の高さや使用場所に応じて、本体のヘッド角度や着脱ポールの長さを調整してください。

参 考	
着 脱 ポール の 取 付 け	P4・P6
ヘ ッ ド 角 度 の 調 整	P7